

質 疑（代表質問）

発言者 斉 藤 修

発 言 の 要 旨（その１）
1 副市長の就任に当たっての所信について
2 第２期高松まちづくりプランについて
(1) プランの策定に当たり、市民の声が反映されるよう、意見を聴取し反映していく 考え
(2) 重点的に取り組んでいく内容
3 参議院議員通常選挙から見えた現状と課題について
(1) 参議院議員通常選挙の投票率に対する受け止め
(2) 本市の若年層の投票率と、その向上に向けた今後の取組
4 財政運営について
(1) 令和６年度一般会計決算の総括と、今後の財政運営
(2) 令和８年度予算編成における、重点施策の着実な推進に向けた考え
5 適切な価格転嫁に向けたさらなる取組について
(1) 地元建設業の重要性の認識
(2) 本市の公共工事における価格転嫁の取組と、国が示したさらなる取組に対する今 後の対応
(3) 県が指定管理者制度に賃金・物価スライド制度を導入したが、本市における今後 の対応
6 行政の効率化について
(1) ＤＸをはじめとする業務改革と、それに伴う職員配置の見直し
(2) 行政ＤＸ推進のために、デジタル人材の育成を強化していく考え
(3) 行政において、生成ＡＩの利活用を加速させる考え

発 言 の 要 旨 (その2)	
7	中央商店街を中心として中心市街地の活性化を推進する考えについて
8	高松競輪場の再整備事業について
	(1) 新たな競輪場が、本市のまちづくりにおいて果たす役割
	(2) 市民に開かれた競輪場となるよう、地域やNPOなどと連携した取組を実施する 考え
9	若者支援と地域定着の促進について
	(1) 若者のUターン就職を促進し、地域への定着を実現するために、多様な取組を組 み合わせて展開していく考え
	(2) 若者の創業やスタートアップの成長を後押しする支援策を、充実させる考え
10	地元企業による若手人材確保の取組について
11	香川県地震・津波被害想定公表を受けての本市の地域防災対策について
12	外国人に対する災害情報発信体制について
13	防災における地域共生について
	(1) 防災組織の担い手確保に向けて、若年層や多様な住民参加を促す支援策
	(2) 防災リーダーの育成や連携強化に向けた、本市の研修・訓練の現況
	(3) 地域防災組織と行政、関係機関が連携し、より実効性のある防災体制を築くため の、本市での今後の取組
14	本市独自の防災教育の構築について
	津波・高潮による、浸水被害が想定される学校の防災教育
15	観光機運の高まりについて
	大手民間観光業者が行った観光国内宿泊旅行調査において、香川県が総合満足度1

発 言 の 要 旨 (その3)
位となったことに対する市長の所見
16 サンポートエリアにおける夜型観光推進に向けた取組について
17 企業や地域団体と連携したシティープロモーションの推進について
18 屋島エリアにおける二次交通について アクセス確保に向けて、短期的・中長期的に対策を検討する考え
19 文化芸術の振興について (1) 国際文化イベントの誘致・開催に対する本市の考え方 (2) 観光、教育、産業振興、福祉といった、各分野との横断的な連携を推進するための方針と取組
20 再生可能エネルギー導入戦略とゼロカーボンシティへの道筋について (1) 2030年におけるCO ₂ 排出量の削減目標の達成に向けた、現状の受け止めと今後の取組 (2) リユース食器の普及促進を、企業や団体と連携して推進していく考え (3) 食品ロス削減に向けた今後の方針
21 環境学習について (1) 環境学習のさらなる充実に向けた考え (2) 今後の本市における環境活動を、観光振興につなげる考え
22 地域共生社会の推進について (1) 高松型地域共生社会構築事業の、これまでの取組に対する所感 (2) 今後、高松型地域共生社会構築事業を推進するための取組
23 高齢者の孤独・孤立対策について

発 言 の 要 旨 (その4)

(1) 地域の目を活用した、高齢者の孤独・孤立対策についての考え

(2) デジタル技術を活用した見守り体制を構築する考え

24 教員が安心して働き続ける環境づくりについて

(1) 若手教員の育成に関する、課題認識と独自支援策

(2) 経験豊富なベテラン教員の活用と、仕事と子育ての両立支援の取組